

藤枝市教育委員会

平成29年5月定例会会議録（概要版）

- 1 開催日 平成29年5月17日
- 2 場所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員
教育長 山本満博
教育長職務代理者 大社幸子 委員 瀧下悦代
委員 横山久男 委員 増田貴司
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員
教育部長 景山晶夫 教育政策課長 片山豊実
学校教育監 小林彰 主席指導主事 海老岡正乃
学校給食課長 中山文敏 生涯学習課長 原田富美雄
図書課長 安達剛正
総務係長 小澤峰樹 書記 興津景子

教育委員会 平成29年5月定例会

日 時 平成29年5月17日午前9時00分

場 所 藤枝市民会館2階会議室

- 1 開 会 午前9時00分
- 2 会議録署名委員氏名 瀧下悦代委員、横山久男委員

3 日程第1

- ・第16号議案 藤枝市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について
- ・第17号議案 藤枝市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- ・第18号議案 藤枝市社会教育委員の委嘱について
- ・第19号議案 藤枝市郷土博物館協議会委員の委嘱について

4 日程第2 諸般の報告

事務局

- 1 第6回藤枝市総合教育会議について
- 1 平成29年度志太地区教科用図書選択について
- 1 平成29年度未来の学校「夢」プロジェクト事業について
- 1 Fujieda English Camp2017について
- 1 楊州市訪問及び楊州市小学校と藤枝中央小学校とのスカイプ交流について
- 1 平成29年度子どもが安心して学べる学校づくり推進協議会（藤枝市いじめ問題対策連絡協議会）について
- 1 国立教育開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)との連携協定について
- 1 平成29年度第1回藤枝市青少年問題協議会の開催について
- 1 平成29年度第1回藤枝市青少年健全育成推進会議の開催について
- 1 第28回子ども会フェスティバルの開催について

- 5 閉 会 午前10時20分

教育委員会 平成29年5月定例会

日程第1

教育長	これより日程第1に入ります。第16号議案「藤枝市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について」から第19号議案「藤枝市郷土博物館協議会委員の委嘱について」を議題にします。それでは、事務局より説明をお願いします。
事務局	【第16号議案 藤枝市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について 説明】 ●前任者の退任による変更 委員10名 新任6名 再任4名 任期は、平成28年4月1日から平成30年3月31日まで2年間 【第17号議案 藤枝市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 説明】 ●任期満了による変更 委員21名 新任17名 再任4名 任期は、平成29年4月1日から平成30年3月31日まで1年間 【第18号議案 藤枝市社会教育委員の委嘱について 説明】 ●前任者の退任による変更 委員10名 新任2名 再任8名 任期は、平成28年4月1日から平成30年3月31日まで2年間 【第19号議案 藤枝市郷土博物館協議会委員の委嘱について 説明】 ●任期満了による変更 委員6名 新任3名、再任3名 任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日まで2年間
教育長	これより質疑に入ります。質疑はありますか。
一同	『ありません』
	これより討論に入ります。討論はありますか。
一同	『ありません』
教育長	以上で討論を終結します。これより第16号議案「藤枝市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について」から第19号議案「藤枝市郷土博物館協議会委員の委嘱について」を採決します。 本案は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
一同	『異議なし』
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり可決されました。

日程第2

教育長

事務局

次に日程第2 諸般の報告について、事務局からお願いします。

- 1 第6回藤枝市総合教育会議について
 - ・小中一貫教育について
 - ・学校ICT環境の整備とプログラミング教育について

- 1 平成29年度志太地区教科用図書採択について
 - 平成29年7月26日の定例委員会で協議を行う
 - ・8社の中から採択
 - ・情報公開条例に基き対応する

- 1 平成29年度未来の学校「夢」プロジェクト事業について

- 1 Fujieda English Camp2017について
 - 昨年度よりの事業 年3回実施
 - 目的・・ALTとの交流を通し、英語の実用的な運用能力を高める
 - 対象・・藤枝市在住 小学校5・6年 中学生
 - 内容・・資料12ページのとおり

- 1 楊州市訪問及び楊州市小学校と藤枝中央小学校とのスカイプ交流について
 - 楊州訪問日程
 - 平成29年6月27日～6月29日 2泊3日
 - 楊州市教育委員会 チョヤン中学校（藤枝中との交流先）
 - クァンサ小学校（中央小との交流先）

- 1 平成29年度子どもが安心して学べる学校づくり推進協議会
 - 今年度より構成員の組織強化を図り13名で構成。任期は1年。
 - 協議会は年4回開催

- 1 藤枝市とJAXAとの宇宙教育に関する協定書
- 平成29年7月28日(金)10:30～

- 1 平成29年度第1回藤枝市青少年問題協議会の開催について

- 1 平成29年度第1回藤枝市青少年健全育成推進会議の開催について

- 1 第28回子ども会フェスティバルの開催について

教育長

それではこれより質疑に入ります。質疑はありますか。
その他報告はございますか？

事務局

追加資料として藤枝ロボットアカデミー事業について二点説明します。
一点目のロボコン対策集中講座は、本年度は6月から11月にかけて、11月に開催されるロボットコンテスト静岡大会に出場する目的で12回開催します。
定員は50名、対象は中学生、藤枝中学校の技術室等で開催する予定です。

二点目はエネコン対策集中講座ですが、全4回の講座で6月から8月にかけて、全4回で実施し、エネルギー利用技術作品コンテストへの出品を目指します。対象は小学校4年生から中学生、定員は30名、会場は藤枝地区交流センターを借りて実施します。昨年度は、大変優秀な成績を収めているので、本年度も昨年度の成績を超える成績を期待しています。特にロボコン対策集中講座は、4回増やし、今まで8回ではやりきれなかった部分を重点的に、また本事業の実施に当たっては静岡大学教育学部の紅林教授の全面的なサポートのもとに実施していきたいと考えています。

二点目のエネコン対策集中講座ですが、今年度のエネコン大会は静岡大学が主幹事ですので、昨年度を超えるような成績を目指し取り組んでいきたいと思えます。以上です。

教育長

ただ今、11件の事業の報告を受けましたが、何か質問はありませんか？

委員

English Camp 2017は3回行われますが、1回でのALTの参加人数は何人でしょうか。

事務局

本年度7月に1名増え14名になり、全員に声を掛けられるよう、参加できる者は全員参加になります。

教育長

その他にありますか。

委員

資料3の夢プロジェクトについてですが、高洲中学校区がモデル地区となりましたが、高洲中学校のみが指定校となっており、本年度からは高洲小学校も加わりましたが、高洲南小学校は入らないのですか。

教育長

現状について、事務局よりお願いします。

事務局

モデル校は高洲中学校ですが、小中学校が単位となっており地区全体の保護者と地域のご理解が得られなければ、進んでいかないと思います。昨年度は、高洲中学校をモデル地区として県に報告し進めていましたが、実際昨年度は、高洲中学校の取組みに合わせて小学校にも動いて頂きました。その時には高洲南小学校も足並みを揃えて進めていただいたので、本年度は高洲南小学校も入った形で市のモデル地区として中間報告したいと思っています。

委員

昨年度は、電話を夜間は受付しない取組みをしていると聞きましたが、保護者や地域の方の反応はどうだったのですか。今年は、昨年の試みの評価が高かったからかどうか声を伺いたいと思います。

もう一点は、集中的な人的配置と研究会のところに書かれていますが、先ほど説明があった教員1名が加配されたことにつながっているのか、どんな人的集中配置なのか具体的な件を教えてください。

教育長

二点ありまして、電話の対応ですが保護者や地域の反応はどうか。もう一点は人的集中配置の件です。

事務局

ボイスメッセージについては、退勤時間が中学校は7時半、小学校は7時になります。それに合わせて電話での対応を何時からに設定するのか、昨年度は会場の期間であったので6時に設定しました。

小学校では6時以降は電話に出ないという対応をしました。保護者の反応は、

子どもがその時間帯に学校に残っていることはないので、保護者や地域の方が学校に連絡がとれないという苦情はありませんでした。試行するにあたっては、教員の勤務時間が4時半までということをお伝えした上で措置をとらせていただいたのが良かったようです。今後夏場になって、下校時間自体が遅くなっている時に、何時に設定したらいいのか。また電話に出ないことやメッセージが流れることで、教員の心理的な負担があり、緊急の時にどのように連絡をとるか、きちんとお伝えする必要があります。電話の対応によって仕事が中断することが無く、集中できたという成果がありました。

二つ目の集中的な人的措置については、先ほどの部活動の関係は、国の加配、研究指定を受け1名増えました。県の加配としては、学び方非常勤講師週10時間、校務サポーターが今年度4地区のみ週8時間勤務、それからスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーについても、モデル地区として藤枝市に長時間配置していただいているので、人的集中措置となっています。

教育長

ありがとうございました。

委員

電話に出ないという対応は、本年度はいつからですか。

事務局

昨年度も試行ということで関係機関に伝えた上で決めましたが、今は未定です。本年度の第1回の委員会が6月1日にあるので検討します。

教育長

昨年度は6時、今年度はこれから検討するという事です。他にいかがでしょうか。

委員

図書の採択は、情報公開ということもあり、島田市立図書館に見に行くこととなりますが、一般の方にも見ていただくのにはどのような案内をするのですか。

事務局

教科書の一般展示として、来年度の道徳の教科書の展示は6月2日から月末まで島田市立図書館で展示されます。県の教育委員会が告示をします。それについては学校から保護者に通知します。一般の方は県からの告示がありますので、そちらでご覧いただきたいと思えます。

教育長

その他はいかがでしょうか。

委員

資料7のJAXAとの連携協定ですが、今後の展開予定のところに学校教育での授業支援活動が入っていますが、学校で出前講座のようにするのか、また、これは今までもやっていたのか。内容についても含めて教えてください。

事務局

今まで本市としては、取組みはしておりませんでした。今回JAXAと連携協定を結ぶことにより、基本は学校側から提案していただき、希望があったところにJAXA職員が行き授業をすることになります。特に理科の教科では、授業内容に「地球と月」の項目があった場合、5時間の授業のうち1時間をJAXAの職員と先生と協力して行う活動になっていくと想定しています。

教育長

7月28日に締結をした後になっていくということですね。

事務局

7月28日以降に具体的に協議する中で進めていきます。

委員

多く子どもたちが機会を得るということで楽しみです。2020年は「はやぶ

	さ2」が帰還する予定と報道されていますので、子どもたちの夢が結びついていけばいいと感じます
教育長	去年も宇宙飛行士の講演会で大変多くの人たちが集まり、関心のあることなので、是非やっていただければいいと思います。その他にはいかがでしょうか。
委員	青少年問題協議会の議員構成の中に教育委員会とあるが、何名でしょうか。
事務局	教育委員から1名の選出ということでお願いしております。
教育長	他にはいかがでしょうか。
委員	「子ども会」の件ですが、報道でも全国でPTAが忙しくて、子ども会自体が無くなっている地域があると報道されていますが、藤枝市の状況はどうなのでしょう。また瀬戸谷地区は、PTAが主催で子ども会活動をしています。他地区はどんな状況なのでしょう。
事務局	先日も、ある子ども会が県子連を脱退したという報道がされていました。藤枝市に関しましては、各地区の子ども会活動は存続している状況であると思います。最終的に小学校区で集まって、市子連に代表の方が参加してくれています。子どもたちが忙しくなっており、いろんなことをやろうとすると大変になっているのは確かですので、できる範囲でやるというスタンスでやっているのが現状です。必要最低限の集団として存続し、活動していただいています。
教育長	新聞で子ども会が減っているという報道がありますが、藤枝市は今190の子ども会が活動しており、この子ども会活動の発表会が1月にあり、かなり活発です。
委員	退職してから4年間、市子連の会長ということで、県子連の会議に出席したり、関東甲信越や県の大会にも出ました。藤枝市はほぼ100%加入で、他市町の100%加入地区も市で事務局を担当し、各小学校から理事が出て世話人会が情報交換しながら活動しています。70%や30%加入の市町もありますが、少ない加入率の市町の方が、中身が濃い活動しています。熱心な指導者がいて、いろいろな工夫をし、子どもたちを育てているからです。子ども会活動としては素晴らしいけれども、指導者がいなくなった時、消えてしまうこともあります。事務局がしっかりしているところは存続しています。年間何回かの活動のところが一番強く、子どもたちが物足りないと思うくらいがいいと思われる現在の状況がいいのではないのかなと思います。
教育長	学校でも子ども会の会合を4月に行い、みんなで集団下校して危険な場所を確認したりしていますし、集団登校ができるのも子ども会活動があるからこそです。是非存続していただければありがたいなと思います。
委員	香川県に住んでいたことがあって、元PTA会長が子ども会の会長をしてくださり、ケーナを作って子どもたちに演奏法を教えたり、子ども用のヴァイオリンを個人で買ってアンデスの音楽をみんなに教えたり、ドッジボール大会を主催したり、とてもいい活動をしてくださったおかげで、ありがたかったです。長年やっているのによく分かっており、学校やPTAはその方に言われたことをやる状況でした。PTAだと1年役員をやってそれで終わってしまいます。

	藤枝市にはそういう活動をしている方がいますか。
教育長	子ども会フェスティバルに参加して頂いてる方が、そういう方ではないでしょうか。
事務局	昨年まで担当していましたので3年間の経験上の話ですが、子ども会フェスティバルに参加してくれる老人クラブ、ジュニアリーダー、生涯学習チャレンジャー、元市子連のリーダー、似顔絵ウフフなど特定の方にフェスティバルの時に世話になりますが、常に子ども会に寄り添ってということではありませんが、声を掛けさせていただくと、快く受けてくださっています。こういう団体をどんどん増やしていくことにより、近いものができるのではないかと思います。3年間いてもっとやりたいと思ったのは、ジュニアリーダーさんたちを増やすことです。具体的にはリーダーは高校生と中学生、そのまたリーダーを指導するシニアがいます。合わせて20名弱。その方々がうまく子ども会を支えているので、もう少し手厚くバックアップできるといいと思い3年間過ごしてしまいました。
教育長	その他にいかがでしょうか。
委員	追加で頂いたロボットアカデミーの資料ですが、繰り返し参加される子どもさんはどのくらいの割合でしょうか。
教育長	ロボットアカデミーに繰り返し参加されるお子さんはどのくらいかです。
事務局	手元に資料が無いので何人と言えませんが、ロボコン対策集中講座が平成27年度から今年3回目、エネコンについては昨年初めて実施しましたので、今年度以降にしっかりした数字が出てくると思います。ただ、ロボコン対策集中講座につきましては、中学生のみが対象で考えていますので、2年3年と続けてくれる子がどれだけいるか分からない状況です。具体的なデータを持っていないのですが、たぶん昨年参加した子は、また参加してくれるのではないかと思います。
教育長	具体的に数字についてはいかがでしょう。
事務局	平成28年度は21名中1年目で経験した子が5名ほど参加をしております。
委員	今回は、昨年21名の参加に対して、今回は50名募集。ここまで増やした理由を教えてください。
事務局	昨年応募が21名ということで、できるだけ多くの子どもたちにやっていただきたいと思っています。今年度、ロボットを作る別の講座を小学4年生以上を対象に開きますので、講座に参加した子にも参加出来るように増やしました。ただ、50人以上になるとお借りするスペースの問題や、ゼミ生の方々に来ていただくこともあるのでこの辺が上限です。
教育長	回数を増やしたというのはやはり科学に力を入れたいということでしょうか。その他いかがでしょうか。
委員	希望ですが、総合教育会議の資料を読んでもどんなことを自分の意見として述

べられるのか不安です。例えば、ICT環境整備とプログラム教育の電子黒板はどんなものでどういう使われ方をしているのか、そういった資料があれば、下準備というか知識として分かっていたいので、何か資料等があれば頂ければありがたいです。

事務局

大変申し訳ございません。資料が不足しているという指摘でした。実は、ICTの環境整備については、今年度の取組みで、デモンストレーションを昨年若干やったので、その資料をお届けできるように考えたいと思います。

委員

先生たちは何年か研修をやっているので、そういった時の資料でもいいですがそのもの自体自分も使ってないので、具体的にイメージできる資料が欲しいです。

教育長

4月25日に研修会をやったので、その時の様子などがわかればいいですね。他に質疑はありませんか。

具体的にどのように話し合いが進んでいくか不安だということなので、その不安が解消されるような資料を配布していただければありがたいです。それではよろしいでしょうか。なければ、これで終わりたいと思います。

委員

各地の図書館で学校史、記念誌が破られているとききました。藤枝市の状況とどのような防止策を考えているのか教えてください。

教育長

実は私も気になっておりました。

事務局

先週末から、県内でも静岡市と清水町と2か所ありました。そのため静岡県立図書館から調査依頼がありまして、3館確認しました。駅南図書館では、学校史・記念誌は、閲覧できる棚には、中央小のものが1冊だけありました。岡出山図書館では20冊ほどが、禁帯出になっており、閲覧のみになります。それ以外に、自由に閲覧できる棚にはなく、実際ないのかと確認したところ、駅南図書館では、古本を保管する中に何冊かあるようです。実際に事件があった図書館に聞きますと、閲覧コーナーの見えないところで切り取ったようです。当然、被害は藤枝市内3館ではありませんでしたが、今後の可能性もありますので、巡回をしっかりやっていきたいと考えています。すべての記念誌があるのではなく、地元の方から寄贈を受けたものを図書館で保管している状況です。記念誌の切り取りとは関係ありませんが、以前より雑誌の切り取りやいたずらに悩まされており、職員の巡回を徹底して対応していきます。今のところ被害なしと報告させていただきます。

委員

テレビのワイドショーでは、有識者が何でこんなことをするのかと話題になり、詐欺に使う可能性があるとおっしゃっていました。部活動の写真などその頃の顧問の先生に、相手を信用させるために使うのではないかということです。今の時代であれば、切り取らなくても写真が撮れてしまうので、職員も余るほどいるわけでもないのに、どう対策をしたらいいのか難しい問題だと思います。

事務局

昔のものには、名簿が載っているものもあるようです。ただ情報が古いので、今も生きているかは別として、問い合わせがあった場合には、リストとして出しているのに、職員がお出しするという対応は可能です。写真撮影は禁止という案内は出していますが、中にはこっそりという方もいますし、図書館法上で

は、コピーは半分まで可能と認められているので許可されます。この前も絵本を全頁コピーしようとしたお客さんがいて、館内では制限できますが、自宅に持ち帰ってしまえばコピーもできますし、一方では個人の自由が認められており利用する側も分からない部分もあるので、注視していかなければならないと思います。正直、本ならともかく盗撮等もあり、その辺の対策も考えていかなければなりません。

教育長

借りてしまえば写真など撮るなど自由ですが、切り取ってしまった場合は、借りた人がわかっているので弁償してもらい、そうしていただくことにより、そういうことが無いようお願いしたいと思います。
他に質疑はありませんか。
それでは以上で本日の全日程を終了しましたので5月定例会を閉会いたします。

閉 会

午前10時20分